

市民自治部 市民自治推進課 議事要旨	部長	参事	主幹	課長補佐	主査	主任	報告者
件名	第8回辻堂市民センター・公民館建設検討委員会						
日時	2016年02月10日(水) 10時00分から12時00分						
場所	辻堂市民センター第一談話室						
出席者	出席者名簿のとおり。						

注) 議事録中、(A)～(E)は地域選出の委員、(委員長)は松本委員長、(市課長)は市民自治部課長、(市自)は市民自治推進課、(センター)は辻堂市民センター、(センター長)は辻堂市民センター長、(生涯)は生涯学習総務課、(図書)は総合市民図書館、(福祉)は福祉総務課、(高齢)は高齢者支援課、(教育)は教育総務課、(消防)は消防総務課、(八千代)は八千代エンジニアリング。

【提出資料】

- (1) 第7回辻堂市民センター・公民館建設検討委員会議事録
- (2) 辻堂市民センター等再整備基本構想(案)
- (3) 辻堂地区の安全を守るイメージ
- (4) 平面計画F-①概略

【受領資料】

- (1) 第8回辻堂市民センター建設検討委員会 次第

1. 委員長からの挨拶

(委員長)・20日の説明会前の重要な会議となります。宜しくお願い致します。

前回打合せ議事録の確認

2. 協議内容について

(1) 平面計画の説明・補足

以下センターから説明

■車路について

- ・自転車や人と、車の通行を分離する事が必要であるという事から体育館の横に自転車歩行者道路を設けた。
- ・避難時用スロープは東側道路から入り建物の周りを回る形で計画した。

■1階平面計画について

- ・延べ面積を3,300㎡くらいで収めたいという方針のもと、面積削減を行った。
- ・ロビーは幅を50cm削り7mとし、建物の東西面を事務室の所で1m削減した。
- ・地域交流スペースは辻堂のメインスペースとなるため、100㎡を確保している。ただ、滞留場所、待合室も含むとする。
- ・包括支援センターは相談室も含めて110㎡、包括としては94㎡とした。

■駐車場について

- ・駐車場は合計で22台止めることができる計画である。

■避難時用スロープについて

- ・避難時用スロープの勾配8%の勾配として計画した。
- ・図書室から外に出ることができるように避難口を設置した。
- ・避難時用スロープは4mの高さを長さ50mで上がる構造になる。実際は樹木を並べるため、ほ

ぼ見えなくなる。

■駐輪場について

- ・避難時用スロープに沿って緑地の歩道を作り、スロープの下に駐輪場を26台程度確保した。
- ・駐輪場は正面、図書室の北側、施設西側で合計100台。多い場合は車の駐車場とする。
- ・駐車場の南側4台はバイク置場としている。

■テニスコート、消防出張所について

- ・テニスコートは両サイドを50cm広げた。
- ・テニスコートの水飲み場はテニス用倉庫の隣に設置している。樹木への散水の関係もありここに水を集めるようにしている。
- ・消防は消防出張所西側に幅6mのスペースを確保しているが、まだ画が反映されていない。また訓練用の階段をはしご車の裏側につける予定であるが、これについても調整中である。

■外構等について

- ・西側から市民センターにアクセスできるように幅2.5mの歩道を整備する。
- ・公園は設置しない。
- ・貯水槽は60tの6倍の容量を、地下に作らなければいけないので、テニスコートを掘るのか検討が必要となる。

■体育室について

- ・体育室を南側に配置したことで音の問題はこれで良いと考えられる。日照についても体育室が移動した分、影響が小さくなる。
- ・体育館は若干広くした。
- ・体育館への動線として、通路幅有効2.5mとして設定した。規定内であるため二方向避難用の外階段は設置しない。

■2階平面計画について

- ・車路を北側に回した関係で、建物全体を1m程南側にずらしている。
- ・メイン通路について今までは有効3.0mを確保してきたが、全体の面積削減を考えると有効2.5mが望ましい。それ以外の通路については手摺りを考慮して2.3mとした。
- ・消防の上部からどれほど光が入るのかによるが、実習室は風通し、日照、殺菌など衛生面を考慮して開口が必要なため、壁面を後退させ、バルコニーを設置することも検討している。

■3階平面計画について

- ・和室とトイレの間の箱庭を計画し、箱庭には屋上へ上がる螺旋階段を設置。

《上記説明（平面計画）に対する御意見》

- (委員長) ・地域交流スペースの隣に階段があるのはデザイン的にいいのか。南側にひっくり返した方が2階、3階も整理がつくのではないか。
- (A) ・防災備蓄倉庫がなくなっている。コンセプトと異なるため、配置していただきたい。
- (B) ・避難時用スロープの出入口が敷地東側のメイン通りに面しているため、避難時用スロープが日常から人々の目に触れるため良いと考える。
- (C) ・トイレ、男女の比率がおかしいという事は観光地でもどの施設でも言われる事で、今は所図面上で配置されているだけなので今後基本設計の中で利用する男女比率を考慮していただきたい。
- (センター) ・予定されていた防災倉庫が無い件について、全体的なキャバを単純に増やすわけにもいかず、今後の基本設計の中でなんとか防災倉庫が基本設計の中で2階に配置できるよう、調整を行いたい。
- (市課長) ・人と車の分離に配慮した上で、駐車場30台を目標に今後の課題。
- (市課長) ・建設費動向が読めないのが、現時点で31億から39億とあるが、なるべく建設費用を抑えられるよう協力をお願いしたい。

- (A) ・西側に抜ける歩道がもったいない。ここを緑地にすれば車のスペースが数台は取れるのではないか。
- (センター) ・歩道は一番面積が少なくなる場所に設置している。災害があった時に逃げ道を作っておいた方が良いため必要であると考え。

《上記説明（平面計画）に対する各課意見》

■生涯学習総務課

- (生涯) ・2階の書く諸室について、一つの用途にとらわれず用途に幅を持たせてほしい。
- (生涯) ・敷地内にて歩道と車道ができる限り交差しないよう配慮していただきたい。

■福祉総務課

- (福祉) ・地区ボランティアセンター、常に人が使用する場所ではないが、奥まっている長方形だと使い勝手が悪いので、修正していただきたい。

■高齢者支援課

- (高齢) ・包括支援センター、相談室と兼用して使用できること、ボランティアセンターも同じ1階なのは配置的にも良い。

■消防総務課

- (消防) ・消防は局の中で検討したものを提出してあるため、それが反映されるまではコメントができない。

■教育総務課

- (教育) ・テニスコートについては、学校の一部だということを地域の方にも理解していただきたい。

(2) 基本構想（案）について

以市民自治から説明

- ・市民代表の方々や庁内関係各課に先週お渡しした内容とほぼ同じものである。

■変更点・留意点について

- ・3,4 ページに各施設の現況写真を挿入した。
- ・6 ページに合築される各機能が現在どこに点在しているかを示す地図を挿入した。
- ・9 ページに示した3つのコンセプトは未完成。資料(3)に示している3つの整備コンセプトを挿入する予定である。
- ・11 ページの配置計画図は、図を大きくし、名称等の訂正をする。
- ・12 ページの各階の構成を示す図は、基本構想であるため、より大まかな表現の方が良いかもしれないが、その点については検討する。

《上記説明に対する御意見》

- (B) ・9 ページのコンセプトについて、この新しい市民センターが、災害時にこの地域全体の防災拠点になるというイメージを書いてもらいたい。
- (B) ・9 ページのコンセプトについて「何を設置したか」ではなく、災害時に判断を行うセンターとして実戦部隊の消防もあり市民を迎え入れる避難場所もある。福祉避難所として機能し、外からの受け入れにもそこが拠点となって機能するというような意味合いで、この地区でなくてはならない場所だということを希望している。
- (A) ・基本構想のコンセプト、1 番目の『安心・安全』は当たり前。
- (A) ・辻堂地区は津波被害が想定される地域であるため、この新しい市民センターが統一した災害派遣が行える施設を備えているという事をはっきりと訴えていきたい。
- (A) ・交流スペースについても、もっと触れる図としてもらいたい。またこの交流スペースにはふる

さとマップを是非入れてもらい、ふるさとを知る原点がこの新しい市民センターにあるというイメージを位置づけて欲しい。

(市自) ・9ページの図などは羅列でしかなく改善し、コンセプトはもう一度練り直しをする。

(委員長) ・辻堂に津波に強い施設をつくるんだということを強調。

(委員長) ・テニスコートを残してある理由は基本構想の中に入れて頂きたい。

3. 閉会

(センター長) ・20日の住民説明会、3月頭の議会の意見を踏まえて修正があれば変更して基本構想を固めていく。もう一度第9回の検討委員会を開催したいと考えている。
日程に関しては後日通達する。

以 上

2016.02.10 第8回建設検討委員会 出席者名簿

柏崎 (市民自治推進課)	大岡 (市民自治推進課)		鈴木 (市民センター)	田淵 (市民センター)
-----------------	-----------------	--	----------------	----------------

林 (市民自治推進課)
塩原 (生涯学習総務課)
齋藤 (福祉総務課)
黒澤 (高齢者支援課)
米山 (市消防総務課)
金指 (消防総務課)
鈴木 (消防総務課)
佐藤 (教育総務課)

松本 (建設検討委員長)	山口 (市民センター長)
-----------------	-----------------

山下 (市民センター)
関岡 (まちづくり会議)
小川 (防災協議会)
野中 (地区社協)
松原 (近隣町内会)
金子 (公民館評議員)

田中 (八千代エンジニアリング)	山下 (八千代エンジニアリング)	
---------------------	---------------------	--